

【まちづくりの目標】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

【政策】快適で暮らしやすい生活環境づくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
(2401)生活基盤の充実	54	安全、迅速に移動できる幹線道路整備の市民満足度	当該年度実施の市民アンケート調査において、「満足」または「やや満足」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	56.0	-	②概ね順調	令和6年度の実績値は、目標値・元年度実績値を下回る結果となった。未整備区間のある高規格道路や、通勤時等の渋滞発生の解消が見られない幹線道路など、様々な要因により満足度が向上しなかったと推察される。 満足度を向上するため、市民からの要望内容を精査したうえ、安全・迅速に移動できる幹線道路整備の推進のため、関係機関に対する要望活動、県道整備の費用負担、幹線市道の整備等に引き続き取り組んでいく。	都市企画課
				実績値	%	-	53.2	-	-	-	-	45.1	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	80.5%	-			
	55	公共下水道整備率	公共下水道計画区域内人口に対する、処理が可能な人口の当該年度末の割合。	目標値	%	-	-	-	95.8	96.2	96.7	97.1	97.5	②概ね順調	下水道未普及地域の管渠整備は概ね順調であり、指標実績値は目標を概ね達成した。今後も継続して整備を進めること。 また、整備が完了した地域については、接続率の向上を図るため、積極的な普及促進活動を行う。	下水道企画課
				実績値	%	-	95.3	-	95.9	96.1	96.6	96.6				
				達成率	%	-	-	-	100.1	99.9%	99.9%	99.5%				